

仙台作並温泉伝説

一つは、奈良時代の高僧・行基が東北地方行脚の際に、溪流の響きとともに聞こえてきた仏法僧の鳴き声に誘われて森の斜面に降り立ったところ湧き立つ白い湯気を発見し、その効能と湯谷みの仕方を広く人々に伝えたという言い伝え。もう一つは、鎌倉時代、源頼朝が奥州合戦の際に、傷ついた鷹が温泉につかり元気に飛び立つ姿を見て温泉を発見した言い伝えがあります。



作並温泉旅館組合 ホームページ



仙台作並温泉

仙台市街地から車で約40分。古くから仙台の奥座敷と称された作並温泉。仙台市と山形県を結ぶ国道48号関山街道沿いに位置し、その由来は歴代仙台藩主のかし湯と伝えられています。開湯以来さまざまな文化人を始め多くの人々が訪れ、肌によさしい泉質と豊富なお湯から「美女づくりの湯」とも言われ続けられています。各旅館の多彩な露天風呂や岩風呂が楽しめる温泉です。



若谷堂穴薬師(いわやどうあなやくし)

若谷堂はおじと姪との結婚を父に認めてもらう目的で掘り始められ、後に妻となった姪と子の冥福を祈り掘り終えた伝説があります。岩壁に掘られた幅約6mの洞窟には東方薬師瑞瑠光如来と鬼子母神が祀られ、いつしか安産に当利益がある薬師様として今に続いています。



JR作並駅

当初、「作並駅」は仙山東線(昭和4年(1929年)仙台-奥羽線開業、昭和6年(1931年)仙台-作並開業)の終着駅でした。その後、宮城・山形の県境の奥羽山脈を横断する仙山トンネル(総延長5.361m)が建設され昭和12年(1937年)に全線開通しました。全線開通当初から、作並-山崎は直流通電され、電気機関車の牽引による旅客・貨物列車が運行されました。また、当駅には昭和29年(1954年)に交流電化試験線として、仙台-作並の仙山線が指定され、日本の鉄道発展に貢献した記念として「交流電化発祥地」の石碑があります。なお、現在の作並駅舎は、平成20年(2008年)3月に完成しました。



鎌倉山(標高520m)

鎌倉山は、国道48号を仙台市から山形県方面に向かい、作並に入ると目に入ってくる、一際目立つ山です。奥羽山脈の東の山岳地帯で、山頂は丸く山腹は急斜面です。ある角度から見るとギリラの顔に似ていることから、通称「ギリラ山」とも呼ばれ、秋には紅葉が楽しめる山として親しまれています。



鳳鳴四十八滝(ほうめいしじゅうはちたき)

鳳鳴四十八滝は、仙台市内を流れる広瀬川上流沿いに位置する。溪流部に大小幾つもの滝が連なり水音を周りに響かせています。この大小の滝は、江戸時代から四十八滝と呼ばれ、いつから分この滝の水音を、鳳凰の鳴き声に見立てて「鳳鳴四十八滝」と名付けられました。



湯神神社

白蛇が祀られている湯神神社は、仙台作並温泉のお湯の神様で、縁結び、子宝安産、尚衣製盛、無病息災などに当利益があるといわれています。神社は、「作並温泉郷」のパワースポットとしても知られており、境内には「お湯かけ地蔵」が安置されており、カップルや女性客が訪れています。



ほととぎす塚

作並ニッカ橋から南に向かう途中の石碑群の中にあります。源義経と北の方(静御前)が都落ちの道中にたどり着き、平貞能(定義如来開祖)ら人目を忍んで暮らしていた平家一族の助けを受けて出産しましたが、北の方は母子ともに産後の肥立ちが悪く黄泉の客となり、この地に葬られたと伝えられています。



つつみ屋作並店

つつみ屋の団子は、昔からの製法を守って製造されています。団子の製法は全自動機械ではなく、味と品質を守ることを最優先に日々手間ひまを掛けて製造しているそうです。作並で生まれたつつみ屋の団子に飽きたら、ぜひ盛りだくさんのお店として親しまれています。



ニッカウヰスキー仙台 宮城峡蒸溜所

作並は日本のウイスキーの父・竹鶴政孝が北海道余市の次に選んだ、もうひとつのウイスキーづくりの地です。美しい自然と冷涼な気候、そして清流新川の流れる環境が、ウイスキーづくりにあったそうです。まるでヨーロッパの山村の佇まいを感じさせる赤レンガ調の工場では、新川の伏流水から生まれるウイスキーの製造工程が見学できます。(予約優先制)



仙台作並温泉の宿 日帰り入浴可

①ゆづりSalon 一の坊

趣の違う4つの湯船「広瀬川源流露天風呂」や美肌効果が期待できる「よもぎハーブミストサウナ」があり、広瀬川の風景を楽しみながら、心ゆくまでじっくりと湯浴みが楽しめます。

②大江戸温泉物語Premium 仙台作並

88段の木造階段を下りて辿り着くのは、旅館の名物となっている川沿いの天然岩風呂です。大きな浴槽には水鏡のように山々が映り、長い歴史に育まれた湯ならではの風情を楽しめます。

③湯の原ホテル

展望風呂、展望露天風呂、大理石風呂が男女それぞれにあり、お風呂が楽しめる清潔な和風の宿です。創業からの大理石風呂はレトロな雰囲気を醸し出しています。館内には「カフェ山ノ下(やまのき)」があり、季節が変わるフルーツオープンショーがオススメです。

④La楽リゾートホテルGreen Green

広瀬川上流に位置する17階建てのリゾートホテルです。約12m×4mの大きな岩をくり抜いて造られた「大岩露天風呂」や「麦飯石低温サウナ」のほか、女性専用ジャグジーも楽しめます。

⑤作並温泉 都の湯

効能豊かな天然石の岩盤浴と天然100%のかけ流し温泉です。制限時間無しで「何度でも入浴が可能」です。1日中ゆったりと楽しめます。*宿泊は、事前予約が必要です。

仙台作並温泉の泉質・効能

仙台作並温泉は肌にやさしい泉質(ナトリウム・カルシウム・硫酸塩・塩化物泉等)から「美女づくりの湯」と呼ばれています。湯あびにしろく、あまじりけのないお湯は肌をツルツル、すべすべにしてくる好評です。また、神経痛、筋肉痛、関節痛、慢性消化器病、うちみ、疲労回復等によいとされています。

足湯「美足の湯」で寛ぐ

湯のまち作並交流館ラサントには、屋根付きの足湯「美足の湯」があり、地元ニッカウヰスキーの樽からサラリとした温泉が注がれます。敷地内にはカフェ「アルペロ作並店」もあるので、ドライブや旅の途中など、お立ち寄りの際には、ゆっくりと寛ぎください。(足湯は冬期閉休)



仙台作並温泉には「お湯かけ地蔵」が安置されています!!

ロマンチックな雰囲気から、カップルやお夫婦の旅にも人気のスポットです。それぞれ表情が異なるお地蔵様の良縁や縁結び等、お願い事の成就をそっと願ってみたいいかがでしょうか。

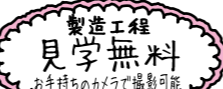


お地蔵さんの安置場所

縁結びの当利益があるといわれる湯神神社、湯のまち作並観光交流館ラサント、JR作並駅、4つの温泉旅館の合計7ヶ所

作並二けしの製造・販売

作並二けしは約160年もの歴史があります。昔は子供の玩具として購入する方が多かったのですが、最近はお祝いの品(結婚・子供の誕生・新築など)や外国人の方が日本の伝統工芸品としてお求めになることが増えています。



絵付け体験

自分だけの二けしが作れます!

予約制:希望日の3日前まで電話受付
料金:白木二けし1本につき800円(税込)
所要時間:約1時間
不定休

お問い合わせ先
平賀二けし店 ☎022-395-2523



ごえん×やすらぎ じょうぎさん・門前エリアマップ

3月から11月の毎月7日は御開帳になります。阿彌陀如来を拝むことができます。(五重塔の中には入れません)

展示室「玉手箱」お抹茶処「やすらぎ」必見展示室「玉手箱」は入館料無料 茶室「翠光庵」

五重塔 五重塔屋根の葺き替え工事中 二ヶ所進捗中(事務所まで)

日本庭園が美しいです。

大倉川

石沼つり橋(食堂有)

定義記念樹の森

イワナニジマス塩焼

バス待合所・公衆トイレ 定義の歴史や四季の様子を展示してはば。

お店の人の「おしゃべりも楽しいよ」

※登録有形文化財

定義如来西方寺境内の見どころ

定義さんの由来

西方寺の古本尊、阿彌陀如来様(御坐軸・林仏)は平重盛公の平和祈願の寄進に対して中国倭山寺より送られました。重盛公が亡くなる際に平貞能公に授けられ、増/浦で平家が滅んだ後、重盛公の遺言に従い御坐軸を守りこの地に隠れ、世をばかるため、定義(さだよしつじょうぎ)と改名したことが「定義」の由来といわれています。庶民の寺「定義さん」として親しまれ、本堂では健康・良縁・子宝・安産祈願などのご祈禱法要が毎日行われています。

御廟貞能堂(旧本堂)

自然の丘を利用して、貞能公の遺言通り墳墓を中心に建てられました。昭和2年、鞘堂として増築され現御廟となりました。御廟内左側には結界があり、仏壇が安置され、その真下に貞能公のお墓があります。

天皇塚・連理のけやき

安徳天皇の冥福を祈り、植えられた二本の櫻がやがて一本の木に結ばれたことで、連理のけやきと呼ばれ、縁結びのご神木として信仰を集めています。

子育観音

昭和58年に祈願成就のお礼として奉納。本堂前に建立された観音様はお詣りされる子どもたちの健やかな成長を温かく見守っています。

五重塔

貞能公(後に定義と改名)の菩提を弔うとともに、報恩感謝の意を捧げ、「未来永劫の人々の恒久平和を祈念するシンボルの塔」として建立。入口付近の「いたや楓」は樹齢300年以上といわれています。

茶室「翠光庵」お抹茶処「やすらぎ」 茶室 翠光庵:事前予約 お抹茶処 やすらぎ:予約不要 事前予約制でのお茶会や干菓子付のお抹茶をお楽しみください。(有料) お問い合わせ先 お抹茶処 やすらぎ ☎022-393-2011(西方寺内)

ご祈禱のご案内

ご祈禱時間	祈禱時間※
約30分～(時期により変動あり)	8:00
	9:40
	10:50
	12:00
	13:10
	14:20
	15:30

※元旦、1月2日・3日の祈禱時間は異なります。

定義の年間行事

詳細は定義観光協会ホームページ、もしくはInstagram または ☎022-393-3166 (有路二けし店内)

1月1日	元朝参り	年明けとともにご祈禱が行われます。
1月14日	総馬焼き(どんじり)	総馬、お正月飾り、古いお札、お守り等のお焚き上げ。
2月	定義雪灯籠	雪に包まれた静かな境内で、世界の平和を願う夜のイベント。
2月15日	涅槃会	お釈迦様がなくなった日の涅槃会を掛け、報恩感謝のお勤めをします。
4月8日	花まつり	お釈迦様の誕生日。誕生仏に甘茶をかけてお参りします。
7月	ホテル観察会(見頃6月下旬~7月上旬)・カブト虫の森(見頃7月下旬)	
8月第一土曜日	夏祭り	貞能公遠忌法要、奉納(演芸・花火)などが行われます。
8月15日	盆の送り火・V7祭	ご先祖様の御霊を境内や参道にローV7を灯し送る幻想的な光景は一見の価値あり。
10月下旬	定義軽トラ市	地元農家の方が軽トラを並べ、荷台で農産物等の販売をいたします。

記載以外にも季節ごとのお寺の旧暦行事がごあります。詳しくは定義如来西方寺ホームページまたは ☎022-393-2011(西方寺)

定義の新年物・貞能鍋

貞能鍋は境内の湧き水・長命水を使い、三角定義あぶらあげ・豆腐・キノコ・おららび・鶏肉・地元新鮮野菜をたっぷり入れて煮込んだ定義の新年物です。

ま舗定毎新煮たつびらら命貞
すで門年名だんつりあけ能
す提門十物物だり肉・豆・腐・キ
供前十一物物です。の・の・の
の供町月。の。の。の。の。の
の店限の月。の。の。の。の。の
のい店限の月。の。の。の。の。の

注)掲載内容につきましては2026年2月1日現在で作成しております。掲載内容につきましては予告なく変更される場合がございます。あらかじめご了承くださいませ。